

TCL2019 第4節 豊田自動織機シャトルズ戦 試合結果

1. 日時 12月14日(土) 14:00 キックオフ

2. 場所 秩父宮ラグビー場

3. 試合結果

釜石シーウェイブス		-	豊田自動織機シャトルズ	
18		-	45	
前半	後半		前半	後半
1	1	T	4	3
1	0	G	2	3
0	0	PT	0	0
1	1	PG	0	0
0	0	DG	0	0
10	8	小計	24	21

FW: 1. 高橋(拓) 2. 吉田 3. ミッチェル 4. 上田 5. 山田 6. トーマス 7. 高田 8. 中野
BK: 9. 南 10. レイ 11. 小野 12. 伊藤(優) 13. ファンデンヴォルト 14. 加賀 15. フィサー
Re: 16. 伊藤(大) 17. 延田 18. 佐々木(和) 19. 木村 20. コテカ 21. 二宮 22. 中村 23. 村井

4. 試合内容

2019年12月14日(土)、第4節 豊田自動織機シャトルズ戦(以下、豊田自動織機)が快晴の秩父宮ラグビー場で行われました。トップリーグ経験もある豊田自動織機に対して、釜石は序盤からスクラムでプレッシャーを受けます。スクラムでペナルティーを繰り返し、17分に最初のトライを奪われ、0-7とされます。しかし、釜石も23分にスクラムでペナルティーを獲得しペナルティーゴールを確実に決め、3-7とします。僅差でゲームを進めたい釜石でしたが、セットピース、アタックを継続する部分でミスを重ね、26分、30分に連続トライを献上します。突き放されたくない釜石は、36分に豊田自動織機アタックのミスボールを小野がセービング。ボールを継続し続け、最後は今季初スタメンの伊藤(優)の見事なパスダミーから加賀がボールを受け、右隅にトライ。10-17と食い下がります。このまま前半を終えたい釜石でしたが、前半終了間際にトライを奪われてしまい、10-24で前半終了となります。追いつきたい釜石は、7分にゴール前ラックサイドを中野が飛び込みトライ。17分にはペナルティーからペナルティーゴールを決めて、18-24で1トライ差まで追いつきます。しかし、劣勢が続いていたスクラムのペナルティーと危険なプレーで2名のシンビンを出してしまいます。数的優位に立った豊田自動織機は、試合終了までに3トライを取り切り、18-45で試合終了となりました。

5. ピアース HC からのコメント



ゲームプランが思うように遂行できなかったのが非常に残念です。試合中の自己判断やエリアマネージメントもなかなかできませんでした。セットプレーのところでは、難しいながらも選手はチャレンジしてくれました。結果的には、後半 20 分以降にシンピンを 2 名出してしまい、14 点を奪われた事が非常に残念です。集中力を切らさずに 80 分間ゲームプランを遂行する事が大事な事を改めて感じさせられました。課題は沢山ありましたが、通用したプレーも多くもありましたし、自信を持って次戦に挑みたいと思います。引き続き応援宜しくお願い致します。

We should be disappointed with the result as I believe we had a game plan that should have had us more competitive. We made some on ground decisions that comprised our defensive objectives and subsequently cost us field position. We need to be clearer mentally in what the purpose is behind our movements. Work obviously required in set piece but Shoki have the biggest line out options in this league and we lost out hugely influential lock last week which was costly. Plenty of positives as players stepped into positions they are unaccustomed to and worked tirelessly. We did unfortunately receive two yellow cards and switch off in the last 2 min costing us 14 points which was very disappointing. We must look forward and focus on what we can control. Mazda in recent years have proven a difficult and competent opponent and we will need to show greater discipline if we are going to get the result. To our supporters, Thank you for your continued support, we hope to do you and the jersey proud in our next 3 games.

6. 中野キャプテンからのコメント



いつも沢山の応援、ありがとうございます。昨シーズンまで、トップリーグを経験している豊田自動織機に対して、80 分間我慢し続けながらしっかりとチャレンジしようとした試合でした。後半の途中までは、スコアも離される事なくチャレンジできていたと思います。しかし、ペナルティーが次第に増えてしまい、2 名のシンピンを出すなど我慢しきれず最終的にはスコアが開いてしまいました。また、FW としては、セットプレーでかなりプレッシャーをかけられてしまいました。この反省をポジティブに捉えて、次戦につなげたいと思います。

7. 上田選手からのコメント



いつも沢山の応援ありがとうございます。ゲームを通して通用する部分もありましたが、リアクションスピードやセットプレーなど課題が見えた内容だったと思います。シーズンも後半戦に入りますが、チーム一丸となりチーム内でもチャレンジができるようマツダ戦に向けて準備したいと思います。今後とも応援の程宜しくお願い致します。

8. 伊藤(優)選手からのコメント



いつも熱いご声援ありがとうございます。私個人としましては、公式戦に初めて出場することができ、とても思い出に残る一戦となりました。また、出血により一時退場はしましたが、メンバーの一員として最後までグラウンドの上で戦えたことを嬉しく思います。しかし、試合結果としては敗戦という喜ばしいものではありませんでした。チームとして、試合の中に通用した部分がありました。しかし、それと同時に、あと一步、勝利のために足りないものを感じさせられる試合でもありました。残り3戦、応援して下さる方々に良い報告ができるようチーム全員で一丸となり、勝利に向け日々邁進していきたいと思っております。今後も熱いご声援宜しくお願い致します。

9. フィサー選手からのコメント



豊田自動織機を相手にとてもタフな試合でした。自分達のディフェンスシステムが試される試合となりましたが、簡単にミスから2トライ奪われてしまいました。ゲームプラン通りに遂行できたプレーとできなかったプレーは明確です。次戦に向けしっかりと修正していきます。サポーターの皆さん、いつも沢山の応援ありがとうございます。

We had a tough match against a good Shokki side. They challenged our defensive structures and we gave away a few easy tries. But overall there were many positives and a lot of fight from the boys. As always the support from the fans was great! Thank you so much

10. 今後の試合スケジュール

- 12月21日(土) 13:00 ジャパンラグビートップチャレンジリーグ第5節
マツダブルーズーマーズ：コカ・コーラBJIラグビー場
- 1月11日(土) 14:00 ジャパンラグビートップチャレンジリーグ第6節
近鉄ライナーズ：ヤンマースタジアム長居
- 1月19日(日) 11:30 ジャパンラグビートップチャレンジリーグ第7節
清水建設ブルーシャークス：秩父宮ラグビー場

以上